

ア．災害の発生の防止又は軽減（その1）

沿川地域を洪水から防御するため、岩尾内ダム等の洪水調節施設により調節を行うとともに、堤防の新設、拡築及び掘削を行って河積を増大させ、護岸、水制等を施工し、計画規模の洪水の安全な流下を図る。

サロベツ川においては、地域の土地利用、湿原環境の保全等を考慮した治水対策を実施する。

併せて、必要に応じ内水対策等を実施する。

計画規模を上回る洪水及び整備途上段階での施設能力以上の洪水が発生した場合においても、被害を最小限に食い止めるため、必要に応じて対策を実施する。